

島守の塔 (2022)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 戦争

製作国 日本

色彩 Color

時間 130分

初公開日 2022/07/22

公開情報 毎日新聞社＝ポニーキャニオンエンタープライズ

映倫 G

【解説】

日本で唯一地上戦が行われた沖縄戦で、本土より派遣された2人の内務官僚、島田勲と荒井退造が、玉砕を掲げ、県民の犠牲もいとわない軍の方針に葛藤しながらも、最後は少しでも多くの県民を守るために尽力した姿を描いた戦争ドラマ。出演は萩原聖人、村上淳、吉岡里帆、香川京子。監督は「地雷を踏んだらサヨウナラ」「HAZAN」の五十嵐匠。

沖縄戦末期、本土から2人の内務官僚が派遣された。一人は戦中最後の沖縄県知事となる島田勲。もう一人は、島田と最後まで行動を共にした警察部長の荒井退造。島田は知事として、軍の命令を受け、鉄血勤皇隊やひめゆり部隊など多くの青少年を戦場へと向かわせなければならない立場にあった。一方の荒井も、子どもたちを必死に疎開させていた矢先、学童疎開船“対馬丸”の沈没で多くの犠牲を生んでしまう。それぞれに重い十字架を背負う2人は、一億総玉砕が叫ばれる中、沖縄県民の命を救うために奔走していくのだったが…。

【クレジット】

監督 五十嵐匠

プロデューサー 川口浩史

原案 田村洋三

『沖縄の島守 内務官僚かく戦えり』（中央公論新社）

脚本 五十嵐匠

柏田道夫

撮影 釘宮慎治

視覚効果 松本肇

美術 黒瀧きみえ

衣裳 大塚満

編集 宮島竜治

音響効果 大河原将

音楽 星勝

照明 山川英明

装飾 鈴木高正

録音 池田雅樹

藤丸和徳

整音 瀬川徹夫

スクリプター 宮下こずゑ

メイク 薩広綾子

助監督 宮崎剛

出演	萩原聖人	島田勲
	村上淳	荒井退造
	吉岡里帆	比嘉凜
	池間夏海	
	榎木孝明	
	成田湊	
	水橋研二	
	香川京子	比嘉凜（現代）